

ありのままの自分を書に込めて

— 書道師範・居原田礼子さん (横浜市栄区)

今年の3月、文部科学省、厚生労働省が障害者文化芸術推進法に基づく基本計画を発表しました。

障害者による芸術活動の機会創出や交流の促進などに向けた施策について、重点的に取り組むとしていきます。ますます障害者の自己表現の場が重要視される中、書道師範の居原田礼子さんは、障害児・者へ書道の楽しさを伝え続けています。

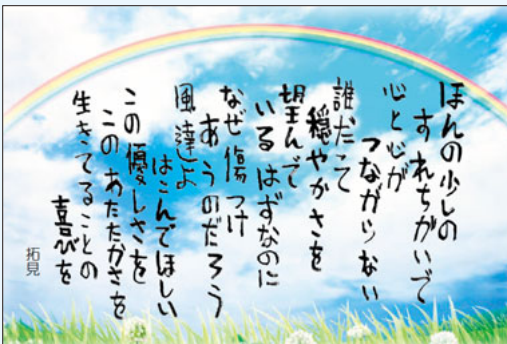
活動方針は「障害があるからこそ持っている力」を引き出すこと。個性豊かな筆致で書かれた詩は、居原田さんが生徒さんのイメージをもとに独自で作りましたものです。一人ひとりと真正面から向き合うような気持ちで、時間をかけて考えます。居原田さんが紡いだ言葉たちは、書き手によって命が



大胆な筆運びで、力強い作品を生み出す朝陽(あさひ)さん(写真左)。居原田さんのもとで10年活動を続けている



6月には映画『海獣の子供』とコラボレーションした書道展を開催。こちらのイベントでは、原作に登場する言葉が書かれた



字数や漢字、音の響きなど、生徒さんの個性に合わせて作られた詩が、読み手の心に語りかける

教室は、生徒同士、親同士の交流の場にもなっています。仕事を終えてから通う方もいるため、「みんなにとって息抜きできる場所になれば」と居原田さんは語ります。そこでは、会話やスキンシップ、そして書を通して喜怒哀楽を共有する、深い信頼関係が築かれています。生徒さんのほとんどが継続し、中には20年以上足を運ぶ方も。成人を対象とした書道教室「さらさ」も運営されており、合わせて45名ほどの生徒さんがいます。創作活動に対するエネルギーが満ち溢れた空間で、障害のある方が持つ可能性と、芸術が持つ多様性を改めて実感しました。

(企画調整・情報提供担当)

令和元年度 **福祉車両助成公募のお知らせ!!**

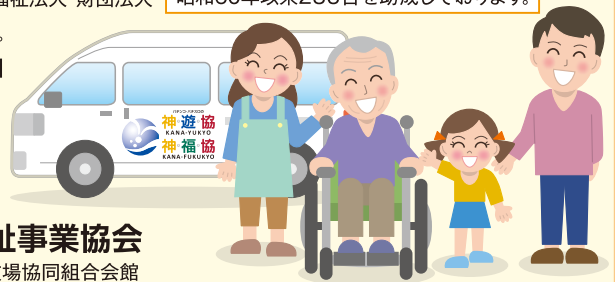
- 応募資格 社会福祉法に基づく、第1種及び第2種社会福祉事業を行う社会福祉法人・財団法人 昭和60年以降283台を助成しております。
- 応募方法 ホームページからプリントアウトし、**郵送**にてお申し込みください。
- 応募受付期間 令和元年9月5日(木)から令和元年9月26日(木)【当日消印有効】

詳しくは **ホームページ** をご覧ください。

神奈川県遊技場協同組合 <http://www.kykk.com>
 神奈川福祉事業協会 <http://www.kykk.com/fukushi>



神奈川県遊技場協同組合・神奈川福祉事業協会
 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町1-6-10 神奈川県遊技場協同組合会館



「福祉タイムズ」は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています